

株式会社 トヨタ車体研究所

(技術サービス業)

(霧島市)

世界中を走るトヨタのクルマづくりを行っているエンジニアリング会社です。

トヨタ車体研究所が目指すのは、“もっといいクルマづくり”を通じて、社会やお客様に感動を生み出すことです。その根底には、創業時からの基本理念である「技術開発力」「地域との調和・共生」「活気あふれる企業風土」があります。

トヨタ車体研究所で働く全ての人々が創造的ソリューションで変革と感動を生み出す会社「Be the change」を目指し、ワンチームで世界に誇れる仕事をし続け、一人ひとりが人間力を高めて成長とやりがいを感じる企業であり続けます。



会社全景

会社概要

2024年3月

■所在地 〒899-4461
鹿児島県霧島市国分上之段
395番地1

■TEL 0995-48-2800

■FAX 0995-48-2815

■E-Mail

■URL <https://www.toyota-bodyrad.co.jp>

■代表者 代表取締役社長
近藤 康夫

■設立 1990年(平成2年)4月

■資本金 3億300万円

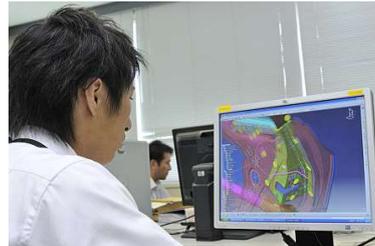
■従業員数 420人

■事業概要 自動車ボデー・部品の設計・評価、生産技術、ソフトウェア開発

■主要製品 トヨタのミニバン、SUV、プレミアム車などの自動車開発

様々な部門から車両開発に携わっています

当社はトヨタグループの一員として、自動車ボデー・部品の『設計』、『CAE(解析)』、『試験評価』、『生産技術』、『システム開発』など一連の車両開発に携わっています。『設計』は車両のアップパー部全体の領域を担当。『CAE』はコンピュータを駆使し、図面段階で設計を事前検証。『試験評価』は様々な環境や使い方を想定し、トヨタ規格をはじめとした各国規格の適合性を検証。『生産技術』はデジタル技術を活かし、生産設備の設計、生産ロボットのシミュレーションを実施。『システム開発』ではこれらの車両開発を支えるシステムの開発を行っています。



3D CADを使用した車両設計

鹿児島から世界に発信できるIT技術を

世界的な大変革期の中、産学官でシステム開発の強化に取り組んでおります。2023年4月に当社のシステム開発の新たな拠点として、JR鹿児島中央ビルに鹿児島事業所を開設しました。今後も地域や各教育機関、産学官で連携しながら、地域におけるIT産業の活性化や雇用の創出に貢献するよう取り組んで参ります。



鹿児島事業所

鹿児島の自然環境を活かした試験評価をしています

鹿児島県内に4つの試験場(霧島曝露場、桜島曝露場、串木野曝露場に2か所)を設け、火山灰や風雨、海塩粒子など鹿児島の特色を生かした曝露試験で自動車業界以外の多様なニーズにも応えています。また、促進耐候性試験機との併用で、高い精度を生み出すことができます。これらの自然環境、設備、人を武器に新技術の開発にも力を入れ、更なる追及を続けます。



屋外曝露試験